

ハクビシン等による農作物獣害防止対策事業実施要領

4産労農安第1537号

令和5年4月1日

第1 趣旨

ハクビシン等による農作物獣害防止対策事業実施要綱（令和5年 月 日付4産労農安第1536号）（以下「実施要綱」という。）に基づくハクビシン等による農作物獣害防止対策事業は、実施要綱に定めるもののほか、この要領に定めるところにより実施するものとする。

第2 事業の内容

実施要綱第2の事業内容は、次のとおりとする。

1 侵入防止施設整備事業

ハクビシン等の中型野生獣（以下「加害獣」という。）による被害を地域で軽減・防止するため、農地への侵入防止に効果があると全国の公設試や自治体等で効果が認められた電気柵もしくは電気柵とネットやワイヤーメッシュ等を組み合わせた施設（以下「侵入防止施設」という。）を整備する。

2 侵入防止施設整備推進事業

1の事業を推進するため、1の事業を実施する事業実施主体に侵入防止施設の整備に関する事務経費を支援する。

3 普及啓発支援事業

- (1) 被害を地域全体で軽減・防止するための協議会の設置及び運営
- (2) 侵入防止施設整備の普及啓発に関するリーフレット等の作成
- (3) 侵入防止施設の設置方法や管理に関する講習会の開催
- (4) 被害軽減・防止に関する冊子やパンフレット等の作成
- (5) 被害を地域で軽減・防止するための講習会や検討会等の開催

4 有害鳥獣捕獲支援事業

「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」（平成14年法律第88号）に基づく有害鳥獣の捕獲、又は「特定外来生物による生態系等の被害の防止に関する法律」（平成16年法律第78号）に基づく防除等を実施する。

5 対策調査

加害獣の生息状況、現在取り組んでいる対策の効果、デジタル技術を活用した新たな対策、省力的・経済的な対策等について科学的な調査を行い、得られた結果について検討・評価する。

6 留意点

1の事業を実施する場合は、3の事業を利用して3の(3)の講習会を必ず実施するものとする。

第3 事業実施場所

第2の1と3の事業実施場所は次のとおりとする。

- 1 侵入防止施設整備事業
都内の農業者が耕作する都内の農地とする。
- 2 有害鳥獣捕獲支援事業
都内の農業者が耕作する都内の農地及びその周辺とする。

第4 実施計画

- 1 実施要綱第4に定めるハクビシン等による農作物獣害防止対策事業実施計画（以下「実施計画」という。）は、次に掲げる内容とし、別記様式第1号により作成し、別記様式第2号により知事に提出するものとする。
 - (1) 事業実施方針
 - (2) 被害状況
 - (3) 事業実施の必要性及び期待される効果
 - (4) 事業実施内容
- 2 知事は、実施計画を承認した際は、事業実施主体に対してその旨を通知するものとする。
- 3 実施計画の変更は次のいずれかに該当する場合とし、第1項及び第2項に準じて行うものとする。
 - (1) 実施要綱第2の1から3の事業で総事業費の3割を超える変更
 - (2) 事業実施主体の変更又は廃止
 - (3) 実施計画の一部中止又は一部廃止
- 4 実施計画をすべて中止又は廃止する場合は、別記様式第2号により承認申請を行うものとする。

第5 管理運営

事業実施主体は、事業により整備した施設等が実施計画に定めた内容に基づいて適切に管理し、被害軽減・防止の成果が高まるよう努めるとともに、その効果を確認するものとする。

第6 助成措置

実施要綱第5に基づく助成措置については、別に定めるハクビシン等による農作物獣害防止対策事業費補助金交付要綱の定めるところによる。

第7 報告

事業実施主体は、事業の完了後、事業実績について別記様式第3号により作成し、別記様式第4号により、事業実施翌年度の4月末日までに知事に対して報告するもの

とする。

2 前項のほか、事業実施主体は、知事の求めに応じて、事業の実施状況を報告するものとする。

第8 情報公開

情報公開の観点から、知事は、事業完了後に、事業名、事業実施主体名、補助金額を公表することができるものとする。

第9 その他

この要領に定めるもののほか、事業の実施につき必要な事項については、別に定めるところによる。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

別記様式第1号（第4関係）

ハクビシン等による農作物獣害防止対策事業実施計画

事業実施主体名：

1 事業実施方針

（注）被害の現状や対策を踏まえ、今後の方針について記載する。

2 被害状況

（注）中型野生獣（ハクビシン、アライグマ、タヌキ、アナグマ）による農作物被害状況について具体的に記入する。

3 事業実施の必要性及び期待される効果

（注）（1）及び（2）を踏まえ、事業を実施する必要性及び事業を実施することで期待される効果を記入する。

4 事業実施内容

（1）侵入防止施設整備事業及び侵入防止施設整備推進事業

ア 侵入防止施設整備事業に関する計画

単位：千円

侵入防止施設の 種類、規格、 内容等	実施地区	事業量	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
					都	事業実 施主体	その他
合計							

（注）1 補助対象経費は総事業費から消費税・地方消費税相当額を除く。

2 都の負担は補助対象経費の3分の2以内で、千円単位（千円未満は切り捨てる）とすること。

イ 侵入防止施設整備推進事業に関する計画

単位：千円

経費科目	内容	実施地区	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
					都	事業実 施主体	その他
合 計							

(注) 1 都の負担は補助対象経費の10分の10以内で、千円単位（千円未満は切り捨てる）
とすること。

ウ 実施体制

(注) 侵入防止施設を整備するにあたり、事業実施主体がどのように施設整備を推進して
いくかを具体的に記入する。

(2) 普及啓発支援事業

ア 被害を地域全体で軽減・防止するための協議会の設置及び運営

単位：千円

事業実施地区	内容・規模等	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
				都	事業実 施主体	その他
合 計						

(注) 1 内容・規模は、「協議会開催のための会場借上げ〇回」等、具体的に記載する。
2 都費は補助対象経費の10分の10以内で、千円単位（千円未満は切り捨てる）
とすること。

イ 侵入防止施設整備の普及啓発に関するリーフレット等の作成

単位：千円

事業実施地区	内容・規模等	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
				都	事業実 施主体	その他
合 計						

- (注) 1 内容・規模は、「侵入防止施設導入普及啓発リーフレット（A4）〇部」等、具体的に記載する。
- 2 都費は補助対象経費の10分の10以内で、千円単位（千円未満は切り捨てる）とすること。

ウ 侵入防止施設の設置方法や管理に関する講習会等の開催

※ 侵入防止施設整備事業を実施する場合は、必ず開催すること。

単位：千円

事業実施地区	内容・規模等	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
				都	事業実 施主体	その他
合 計						

- (注) 1 内容・規模は、「電気柵設置及び管理講習会〇回」等、具体的に記載する。
- 2 都費は補助対象経費の10分の10以内で、千円単位（千円未満は切り捨てる）とすること。

エ 被害軽減・防止に関する冊子やパンフレット等の作成

単位：千円

事業実施地区	内容・規模等	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
				都	事業実 施主体	その他
合 計						

- (注) 1 内容・規模は、「被害防止普及啓発パンフレット（A4〇ページ）〇部」等、具体的に記載する。
- 2 都費は補助対象経費の10分の10以内で、千円単位（千円未満は切り捨てる）とすること。

オ 被害を地域で軽減・防止するための講習会や検討会等の開催

単位：千円

事業実施地区	内容・規模等	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
				都	事業実 施主体	その他
合 計						

- (注) 1 内容・規模は、「ハクビシンの生態や被害の実際等に関する検討会〇回」等、具体的に記載する。
- 2 都費は補助対象経費の10分の10以内で、千円単位（千円未満は切り捨てる）とすること。

(3) 有害鳥獣捕獲支援事業

ア 捕獲計画

獣種	事業実施地区	捕獲予定数 (頭)	実施期間	捕獲方法	備考
ハクビシン					
アライグマ					
タヌキ					
アナグマ					
合 計		(頭)			

- (注) 1 獣種ごとに記入する。
 2 捕獲予定数は本事業で実施する内容で捕獲する予定数を記入する。
 3 捕獲方法は、鳥獣捕獲許可を受けた捕獲方法を記入する。
 4 複数の事業実施地区で同一獣種を捕獲する場合、地区ごとの捕獲予定数を備考欄に記入する。

イ 事業委託先及び代表者

(注) 事業実施主体が委託しない場合は、「なし(直営捕獲)」と記入する

ウ 捕獲体制

(注) 有害鳥獣捕獲を実施するにあたり、事業実施主体がどのように捕獲を実施するかを具体的に記入する。

エ 事業内容及び事業費

単位：千円

事業内容	事業量	対象獣種	総事業費	補助対象経費	負担区分		
					都	事業実施主体	その他
合 計							

- (注) 1 事業内容は、作業委託する内容、わな等の整備内容などを記載する。
 2 事業量は、作業委託に係る実施人数及び日数、整備するわなの仕様や個数等を記載する。
 3 都の負担は補助対象経費の2分の1以内で、千円単位(千円未満は切り捨てる)とすること。

5 添付資料

事業実施地区図

(注) 区市町村図等を利用して、事業実施地区に網掛けするなど分かりやすく示す。

番 号
年 月 日

東京都知事 殿

所在地
団体名
代表者の役職名
氏名 印

年度ハクビシン等による農作物獣害防止対策事業実施計画
（変更・中止・廃止）承認申請書

ハクビシン等による農作物獣害防止対策事業実施要領（令和5年 月 日付4産労農安第1537号）第4第1項（変更の場合は第3項、中止又は廃止の場合は第4項）に基づき、下記により実施計画の（変更・中止・廃止）承認を申請します。

記

1 （変更）実施計画

別添

※ 実施計画の全てを中止又は廃止する場合は、2を1に繰り上げて記載する

2 変更・中止・廃止の理由

※ 変更・中止・廃止でない場合は、削除する。

別記様式第3号（第7関係）

ハクビシン等による農作物獣害防止対策事業実績報告

事業実施主体名：

1 被害状況

(注) 加害獣（ハクビシン、アライグマ、タヌキ、アナグマ）による農作物被害状況について具体的に記入する。

2 事業実施により得られた成果

3 事業実績

(1) 侵入防止施設整備事業及び侵入防止施設整備推進事業

ア 侵入防止施設整備事業実績

単位：千円

侵入防止施設の 種類、規格、 内容等	実施地区	事業量	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
					都	事業実 施主体	その他
合 計							

- (注) 1 実施計画の(注)を準用して記入する。
2 金額は、補助金実績報告書のとおりとする。

イ 侵入防止施設整備推進事業実績

単位：千円

経費科目	内容	実施地区	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
					都	事業実 施主体	その他
合 計							

- (注) 1 実施計画の(注)を準用して記入する。
2 金額は、補助金実績報告書のとおりとする。

ウ 実施体制

(注) 侵入防止施設を整備するにあたり、事業実施主体がどのように施設整備を推進したのかを具体的に記入する。

(2) 普及啓発支援事業

ア 被害を地域全体で軽減・防止するための協議会の設置及び運営

単位：千円

事業実施地区	内容・規模等	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
				都	事業実 施主体	その他
合 計						

- (注) 1 実施計画の(注)を準用して記入する。
2 金額は、補助金実績報告書のとおりとする。

イ 侵入防止施設整備の普及啓発に関するリーフレット等の作成

単位：千円

事業実施地区	内容・規模等	総事業費	補助対象 経費	負 担 区 分		
				都	事業実 施主体	その他
合 計						

- (注) 1 実施計画の(注)を準用して記入する。
2 金額は、補助金実績報告書のとおりとする。

イ 侵入防止施設の設置方法や管理に関する講習会等の開催

※ 侵入防止施設整備事業を実施する場合は、必ず開催すること。

単位：千円

事業実施地区	内容・規模等	総事業費	補助対象 経費	負 担 区 分		
				都	事業実 施主体	その他
合 計						

- (注) 1 実施計画の(注)を準用して記入する。
2 金額は、補助金実績報告書のとおりとする。

ウ 被害軽減・防止に関する冊子やパンフレット等の作成

単位：千円

事業実施地区	内容・規模等	総事業費	補助対象 経費	負 担 区 分		
				都	事業実 施主体	その他
合 計						

- (注) 1 実施計画の(注)を準用して記入する。
2 金額は、補助金実績報告書のとおりとする。

エ 被害を地域で軽減・防止するための講習会や検討会等の開催

単位：千円

事業実施地区	内容・規模等	総事業費	補助対象 経費	負担区分		
				都	事業実 施主体	その他
合 計						

(注) 1 実施計画の(注)を準用して記入する。

2 金額は、補助金実績報告書のとおりとする。

(3) 有害鳥獣捕獲支援事業

ア 捕獲実績

獣種	事業実施地区	捕獲数 (頭)	実施期間	捕獲方法	備考
ハクビシン					
アライグマ					
タヌキ					
アナグマ					
合 計		(頭)			

(注) 1 実施計画の(注)を準用して記入する。

2 捕獲数は本事業区分による捕獲数を記入する。

イ 事業委託先及び代表者

(注) 事業実施主体が委託しなかった場合は、「なし(直営捕獲)」と記入する。

ウ 捕獲体制

(注) 有害鳥獣捕獲を実施するにあたり、事業実施主体がどのように捕獲したかを具体的に記入する。

エ 事業内容及び事業費

単位：千円

事業内容	事業量	対象獣種	総事業費	補助対象経費	負担区分		
					都	事業実施主体	その他
合計							

- (注) 1 実施計画の(注)を準用して記入する。
 2 金額は、補助金実績報告書のとおりとする。

4 添付資料

捕獲個体一覧表

別記様式第4号（第7関係）

番 号
年 月 日

東京都知事 殿

所在地
団体名
代表者の役職名
氏名 印

年度ハクビシン等による農作物獣害防止対策事業実績の報告について

ハクビシン等による農作物獣害防止対策事業実施要領（令和5年 月 日付4産労農安第1537号）第7第1項に基づき、別添のとおり報告します。